

# がん患者さんご家族のための おしゃべりサロン

都立駒込病院  
サロン便り No. 65  
(2017年6月発行)



2017年5月12日に第72回“おしゃべりサロン”を開催しました。体験者8名（男性1名、女性7名）、家族1名が参加されました。今回は①副作用について、②浮腫について、③食べ物について、④診断について等の話題が出ました。参加者の体験に基づく生き方や情報提供で盛り上がりました。



本日のサロンは三つのルール(①自分のことは自分の言葉で話す、②お話は評価することなく聴く、③ここでの話はこの場限りにする)をお約束し、自己紹介から始まりました。フリートークで語られた心に響いた言葉を紹介します。

○副作用かどうかの判断がつかない時は、治療を受けている科の主治医に相談するのが良いと思った。

○浮腫が心配な場合、リンパ外来に行くか専門医に行くかの選択は人それぞれで違う。

○食べる回数を多くして胃が栄養を吸収しやすいようにすると良かった。1回に食べる量が多いと腸が受け入れられない場合もある。

○自分の命は自分で守らないといけないので、何か感じたら躊躇せず動いた方が良いのでは。

○色々な先生がいて、色々な病気がある。患者側が先生を育ててあげようという気持ちで接してはどうか。

○がん患者が検診を呼びかけると周りの反応の真剣さが違う。そういうところで社会に貢献できることもあると思う。

○がんについて知るの怖いけれど、皆さんのように調べて知ることはとても大切だと感じた。

○来年のリレーフォーライフに参加してみたい。

○神経科に通うようになり、薬を飲んで眠れるようになったし、前向きになれた。薬も必要な時は我慢しないで飲んだ方が良いと思う。

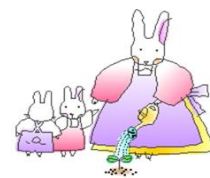
○嫌なことを見つけていったらキリがない。嫌なことを考えるのは全てやめよう！と発想を転換させて前向きに生きている。

○色々な患者会に出ているが、私にはこのサロンが一番気が安まる。

○できれば自分の思っていることを全て医療者に言えるようになるのが一番良いと思う。

患者さんやご家族のお話を聞いて、ご自分の思っていることを話してみませんか。スタッフ一同、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

## 次回・次々回のご案内



- 日時：毎月・第2金曜日（13時～15時）  
2017年7月14日（金）  
2017年8月11日（金・祭日）お休み
  - 場所：都立駒込病院 本館3階  
患者サロン(中央エレベーター横)
  - 対象：主にがん患者さん・ご家族  
どちらの医療機関に掛かっているも参加出来ます。
- \* 予約はいりません / 参加費は無料です